

ArtemiS SUITE
Project

Code 50200

APR 200 HDF ツール

ArtemiS SUITEのHDFツールには、HDFデータ準備の為のチャンネルソートツール、連結ツール、マージツールが含まれます。

概要

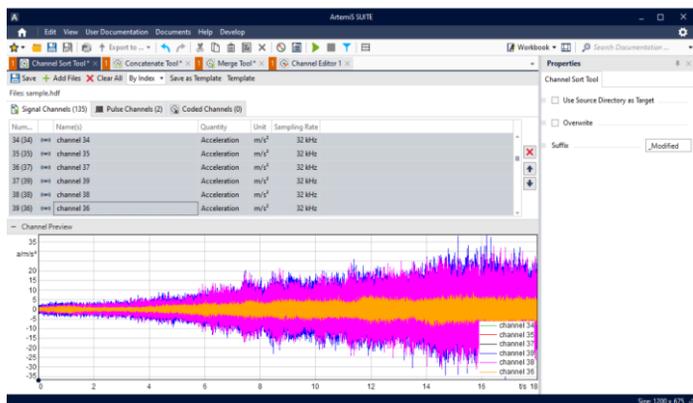
APR 200 HDF ツール

Code 50200

APR 200は、測定データを準備するためのツールを提供します。チャンネルソートツールにより、チャンネルを再配置したり、録音データから削除できます。連結ツールにより、同じ構造のファイルを2つ以上リンクさせることができます。異なるフロントエンドで収集された同じイベントの録音データ等、複数の測定データをマージツールにより同期させ、新規に一つのファイルにして保存できます。

ユーザーインターフェースはすべての必要な操作系とダイアグラムでわかり易く構成されており、すべての機能を直接操作できます。これにより、データファイルの処理を簡単かつ素早く行えます。

処理するデータファイルは、チャンネルエディタ、HEADナビゲータで簡単に選択できます。またはナビゲータからユーザーインターフェースに直接ドラッグ & ドロップできます。



フィーチャー

チャンネルソートツール

- › チャンネルの手動ソート
- › チャンネル構造とパラメータに基づく自動ソート
- › すべてのファイルに含まれる共通チャンネルの自動検出
- › 共通チャンネルのソートと追加チャンネルの削除
- › 複数ファイルの同時処理（バッチ操作）

連結ツール

- › 同一構造の複数のデータファイルの連結
- › チャンネル情報テーブルによる一覧と、図による結果プレビュー

マージツール

- › HDFファイルから新規ファイルへのチャンネルの同期とマージ
- › チャンネルの再ソートまたは削除の為にリストビュー
- › 同期モード：収録日、横軸の開始、データの開始

アプリケーション

後処理を容易にする為、異なるタイプのデータファイルを類似データセットに変換

異なるデータファイルのチャンネルを統合

異なるデータファイルのチャンネル再ソート、不要なチャンネルの削除

詳細

チャンネルソートツール

測定データセットは、異なるチャンネルシーケンス、異なるチャンネルラベル、または異なるチャンネル番号を持つ場合があります。後の処理を簡素化し、類似のデータセットで作業する為の準備ステップとして、チャンネルソートツールを使用して必要なソーティングや不要なチャンネル削除を行うと非常に便利です。

チャンネルソートツールは、テンプレートを利用すると効率が上がります。ユーザーは標準測定データをテンプレートとして保存し、任意の数のデータセットに適用できます。データセットはテンプレートに従って自動的にソートされ、どのデータファイルにも含まれていないチャンネルは削除されます。テンプレートは必要に応じて利用、コピー、他のユーザーへの提供ができます。

連結ツール

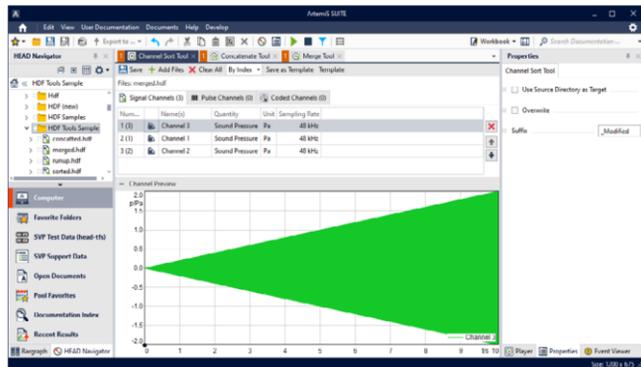
連結ツールにより、同一の構造を持つデータファイルを2つ以上連結し、1つのファイルとして保存することができます。

これは、例えば、Markエディタで録音データから不快な部分を切り取った後、結果として得られた個々のHDFファイルを1つのファイルに統合する場合に便利です。

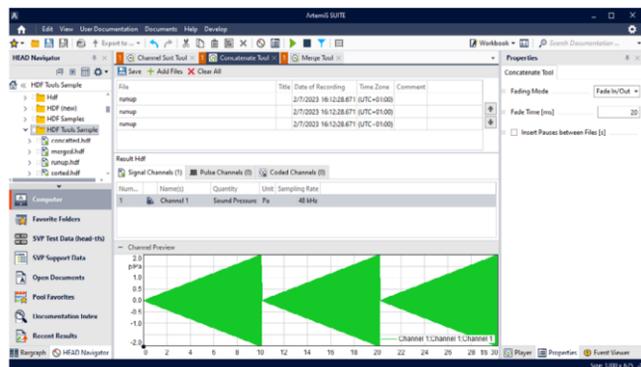
さらに、複数の録音データを個別に開始するのではなく、直接連結して聴くことができます。

マージツール

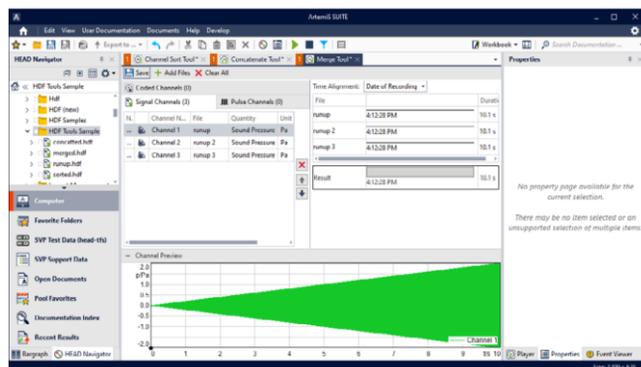
マージツールにより、複数のHDFファイルに保存された測定データの複数のチャンネルをマージできます。複数のフロントエンドで記録された同一イベントの測定データを1つのファイルに保存できます。チャンネルの順序や数も定義できます。



チャンネルソートツール



連結ツール



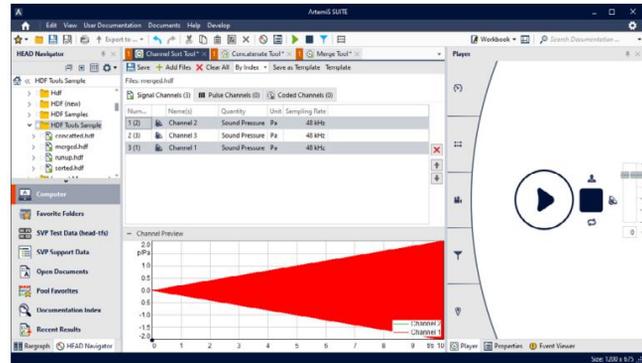
マージツール

操作コンセプト

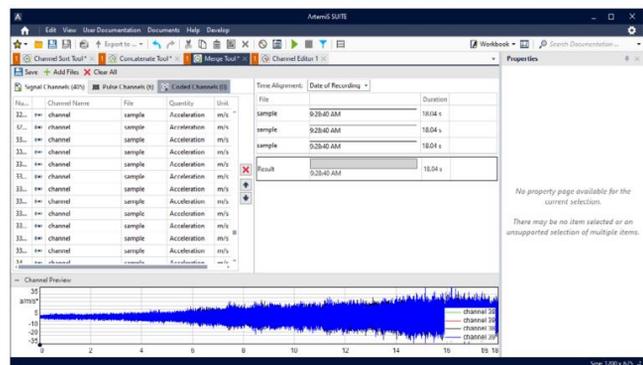
APR 200のユーザーインターフェースは、常に必要なすべての操作系と図によりわかり易い構造になっており、すべての機能を直接操作できる為、データファイルの処理を簡単かつ迅速に行えます。

チェック機能

APR 200には、選択されたデータファイルがソート、連結、同期に適しているかどうかを自動でチェックする機能が含まれています。例えば、連結ツールが異なるチャンネル数や異なるチャンネルパラメータを持つ測定データを見つけると、処理を進める前にメッセージで警告されます。



チャンネルソートツールにより、HEADナビゲーター、プレーヤー、またはArtemis SUITEの他のアプリケーションを作業に含めることができます。



マージツールにより、読み込まれたチャンネルのリストとプレビュー図だけでなく、データファイルの長さ、位置、に加え、結果ファイルに関する情報も棒グラフで視覚化します。

要件： APR Framework (Code 50000)
and/or: HEAD システム統合 & 拡張 (ASX) プログラムインターフェイス

APR 200ツールを自動化プロジェクト (APR 050が必要)、標準化テストプロジェクト (APR 220が必要)、メトリックプロジェクト (APR 570が必要) にシークエンスとして直接埋め込むにはASP 302ライセンス (データ準備) が必要です。



お問い合わせ

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパークウエストタワー 8F

電話： 045-340-2236
Eメール： headjapan@head-acoustics.com
ウェブサイト： www.head-acoustics.com